

ご利用案内

2009年ユネスコ世界遺産に登録されたサラン＝レ＝バン大製塩所はこれまで1200年に渡る伝統的製塩法を証明してきました。(人工蒸発装置による製塩システム)ヨーロッパで唯一の、このフランスで最古の小都市と言ふべき中世の産業遺跡は今日も尚、1000年前の製塩技術の歴史跡を残す、比例のない建築的、技術的要素として保存されています。8世紀から今日まで、この大製塩所は天然の塩を採掘し続けてきました。18世紀に塩水井戸を保持する為に建設された地下トンネルは、まるで塩のカテドラルのように、長さ165メートルに渡るアーチ型トンネルを形成しています。そのトンネルは、ブルゴーニュ公によって建てられた、2ヘクタールに及ぶ城塞に囲まれた工業小都市の一部でしかありません。その広大な地下空間の中心には、19世紀に開発された振り子型汲み上げ機構が設置され、巨大な水車を動力とするポンプは今日でも機能しています。地下で汲まれた塩水には1リットル当たり330グラムの塩が含まれており(死海の水より塩の濃度が高い)、その塩水は地上の建物へと送られ、水分を蒸発させ、「白い黄金」とされる塩を生み出していました。フランスで最後に使用された塩鍋は、グランド・サリヌヌ(大製塩所)で保管されています。鍋周辺が50度を超える暑さになる、過酷な採塩作業であった古代の製塩技術を大鍋が裏付けています。

大製塩所は中世最大規模の工場であり、サラン＝レ＝バンの繁栄を促しました。フランシュ＝コンテの収益の半分を生み出す小都市は、15世紀に2番目に大きな街でした。19世紀初頭まで、大製塩所は、紛れもなくフランシュ＝コンテで最も重要な製塩所でありました。近代化と海水採取との競争が進むにつれ、1962年に大製塩所は製塩作業を停止しました。今日の製塩所は、ジュラ地方で最も観光客数を誇る世界遺産として、毎年6万5千人の観光客を受け入れています。

開所時間及びガイド付き見学ツアースケジュール

サラン＝レ＝バンの大製塩所(ラ・グランド・サリヌヌ)は通年開所しており、地下ギャラリーへのガイド付き見学ツアーも行なっております。

製塩所には常時英語のパンフレットをご用意しております。

日本語のパンフレットは[こちらからダウンロード](#)いただけます。

	開所時間 <i>Openings hours</i>		ガイド付き見学ツアースケジュール <i>Guided tours schedules</i>	
	平日	土曜・日曜	平日	土曜・日曜
1月14日から31日 及び12月1日から21日	14時～17時30分	10時～12時 / 14時～17時30分	14時30分、16時	10時30分、 14時30分、16時
12月22日から1月6日 及び2月、3月、11月	10時～12時 / 14時～17時30分		10時30分、 14時30分、16時	
4月、5月、6月、 9月、10月	9時30分～18時		10時、11時、12時、14時30分、 15時30分、16時30分	

7月、8月	9時30分～19時	10時、10時30分、11時、11時30分、 12時、12時15分(英語)、 13時30分、14時、14時30分、15時、 15時30分、16時、16時30分、17時30分
-------	-----------	---

* 7月及び8月は、毎日12時15分より英語ガイド付き見学ツアーも実施しております。また、団体20名様以上の場合は、1年を通して英語ガイド付きツアーの予約も承っております。ご来所の6週間前までに reservation@grande-saline.com までメールでご予約ください。

=ご注意ください=

地下ギャラリーへの見学はガイド付きツアーのみになっております。地下へのアクセスは階段のみで、ギャラリー内は平均気温12度と寒冷ですのでご了承ください。ツアー所要時間は30分程度です。

料金

ガイド付き見学及び製塩所入所料

大人：8€

小学生（7才～12才）：4€

中学生・高校生（13才～18才）、大学生、求職者、障害者：4,50€

家族料金（大人2名と7才～18才の子供2名）：21€

割引料金：7€

小人（7才未満）、ICOM...：無料

製塩所のみへの入所料（ガイド付き地下ギャラリー見学は含まれません）：大人4€ / 割引料金3,50€

ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域圏の9つのユネスコ世界遺産

ご存知ですか？ブルゴーニュ＝フランシュ＝コンテ地域圏には9つのユネスコ世界遺産があります。写真をクリックすると、案内ページに移動します。プレスリリースは[こちらから](#)。